

§ リコノミー・プロジェクト

どのようにすれば、私たちの地域経済（local economies）が、私たちの望む変革を支援することを保証できるのでしょうか？ リコノミー（Re + Economy）とは、地域経済を再生するという意味の造語です。

— Transition Network.org の Web サイトより引用 —

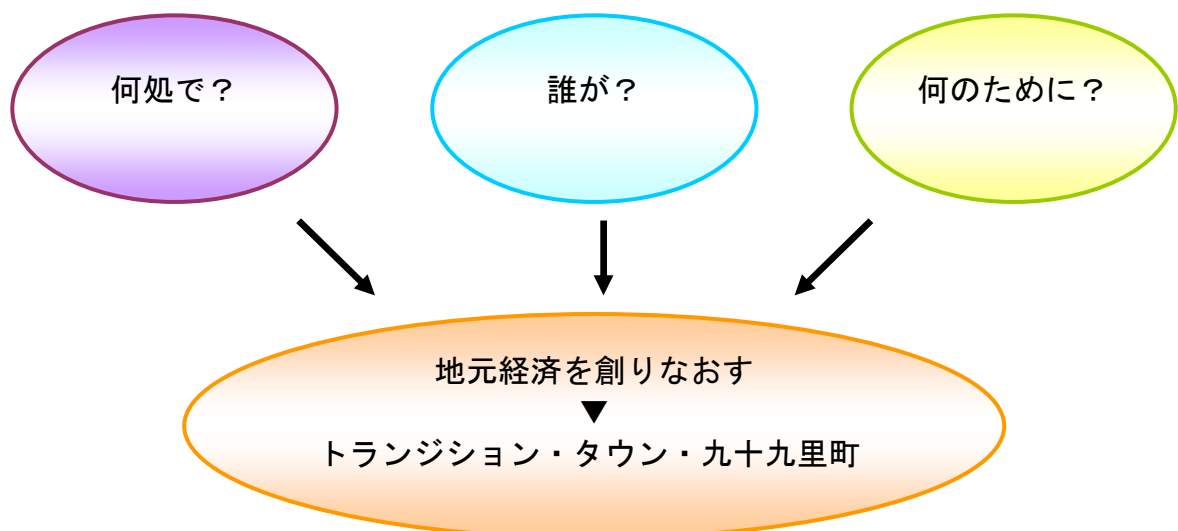
リコノミー・プロジェクト

リコノミー・プロジェクトは、「地域にとって必要不可欠なものを地域に取り戻す」ための活動の一つで、トランジション・タウン（化石燃料に依存しない復元力の高い町）運動から生まれました。

リコノミー・プロジェクトには 3 つの重要な柱があり、それらは「地元経済の青写真」、「リコノミー・センター」、「地元起業家フォーラム」と呼ばれます。

リコノミー・プロジェクトからは、「リ・ローカリゼーション (Re+Localization)」をキーワードに「食」、「エネルギー」、「住宅」、「通貨」、「地域の小規模事業者」など、地域にとって必要不可欠なものを「再び地域の手に取り戻す」ための様々な活動が生まれています。

「トランジション・タウン・九十九里町」は、トランジション・タウン運動の考えに基づき、「地域の、地域による、地域のための」経済を新たに創造していくための運動です。



§ リコノミー・プロジェクト

地元経済の青写真

「地元経済の青写真」では、飲食物、再生可能エネルギー、介護・健康など幾つかの分野を取り上げて、それぞれの分野を対象に「地域の外にどれくらいのお金が漏れているのか?」、「地域外の産業やサービスに頼っている部分を、地域内の産業、サービスに切り替えることで、どのくらいの規模の経済効果が地域にもたらされるか?」を具体的な数値として示すことが目的です。

§ リコノミー・プロジェクト

リコノミー・センター

「地元経済の青写真」から得た数値データを基に、数々のリコノミー・プロジェクトが生まれます。リコノミー・センターは、コワーキングスペース+インキュベーション・センターとして、しっかりした地元経済をつくるために活動している人々やグループの活動拠点です。

新しい起業家や新規企業へのサポートに加え、様々なワークショップ、教育および研鑽の機会を提供するほか、助成金や融資の情報を伝えたり、専門家のネットワークやメンターなどにつないだりといった支援も行います。

地元の起業家や新しくプロジェクトを始めたい人たちが、同じ場所で活動や作業を行うことで、新たなネットワークが生まれ、アイデアの展開が期待できます。

事業を立ち上げたばかりで自分の事務所がもてない人でも、ここで会議を行ったり、顧客や出資者と会ったりすることができます。

誰でもメンバーとして参加でき、使用料もリコノミー・センターの施設を利用したときに、それぞれの財布具合に合わせて支払えばよい形をとっています(推奨金額は300円ほど)。

コワーキングスペースやネットワーク、実務知識や様々な支援、能力開発の機会、先進事例や先輩起業家とのつながりを提供することで、リコノミー・センターはまさに「ビジネスのリ・ローカリゼーション」の中心的な存在であり、インキュベーション・センターとしての役割を担うものとなっています。

§ リコノミー・プロジェクト

地元起業家フォーラム（公開討論会）

地元の起業家が、自らのプロジェクトを地元の人々に向けて発表し、みんなに知ってもらおうとともに、投資やお金以外のサポートを得る機会をつくります。

地元起業家フォーラムに登場できる起業家の基準は、

1. 事業内容がエシカル (ethical: 道徳的) かつサステイナブル (sustainable: 持続的) で、適切な形でローカル (local: 局所的) であること
2. 事業計画やこれまでの実績から能力が示されていること
3. ビジネスモデルが寄付や助成金に頼っていないこと
4. お金やお金以外の必要な「投資」により、事業を次のレベルに引き上げられること
5. 「地元経済の青写真」で取り上げた分野の1つ以上に関わるものであることが望ましい
6. コミュニティの長期的なレジリエンス (resilience: 回復力) に資する (役立つ) こと

であり、発表のうち1枠は、若い起業家向けに確保されています。誰もが気軽に参加できるイベントです。